

## 伊豆ウオーキング報告書

文・写真 後藤

と き 2019. 10. 23 (水) 晴

コース 山中城跡下6:26ー山中城跡6:52ートイレタイムー再出発7:19ー函南原生林農道ー土砂崩れ7:46ー原生林ー県道R20ーイモリヶ池先・道路崩壊9:36ー戻りー箱根稜線9:45ー再び県道10:34ー十国峠レストハウス(昼食)11:29ー12:24ー日金山・東光寺13:01ー石仏の道ー伊豆山・般若院15:20ー三島

距 離 21km

参 加 16名

昨年12月、山中城跡下まで歩いてきた続き。約1年振りは、暑い時期・花に合わせたウオーキングで他に行ったから。道路工事の道を進み山中城跡。ここでトラブル。7時前でトイレが開いていない。仕方がないので、バスで箱根峠下のトイレを利用した。



山中城跡



林道の土砂崩れ

城跡で待っていると、乗用車が来てトイレを開けた。7時だった。

聞けば利用時間は7時～16時という。16時で閉めるって何だ。16時では、観光客・ウオーカ



函南原生林



県道 R20号

一がいるだろう。車で来た女性。に聞いたら「市役所で決まっていること」「時間がないので行きます」と、にべもない。ったく～である。

### 「三島市への意見書」

先日、伊豆ウオーキングで山中城跡に十数名で立寄った。ここでトラブル。7時前でトイレが開いていない。仕方がないのでバスで箱根峠下に行き、そのトイレを使用した。バスがなければとても困っただろう。トイレに行かない人が城跡で待っていると、乗用車が来てトイレのシャッターを開けた。時間は午前7時だった。

車に乗っていたのは、三島市の女性職員と地元のトイレ開閉係だった。後日、市役所に問い合わせたら、トイレの開閉は10月～3月は、7時～16時、4月～9月は、7時～17時という。開閉シャッターは建設時からあったそうだ。また、開閉時間は、いままでクレームはなかったという。電話の要点は、時間設定の根拠だ。何を根拠にその時間にしたか。

私はこの3年、北海道に車で登山しているが、公共のトイレが閉まっているところは皆無。夏、車旅行者が多い北海道でそんなことがあったら、総スカン（好かん）だ。そんなことがあれば訪れる人はいなくなる。車で移動する人にとって、トイレが最も重要な問題。実際、当日朝、キャンピングカーが1台駐車していたが、トイレはどうしたか。恐らく困ったであろう。結局、トイレ閉鎖は、車旅行者などの「締め出し」である。

車旅行者にとって一番の問題はトイレ。それは誰でも明白。水は貯水出来るので何とかなる。トイレはそうはいかない。市は、暴走族・浮浪者対策といった。しかし開場が、夏＝7時では遅すぎる。普通夏は、5時起床・6時食事・7時行動開始である。時間は貴重で特に登山は、「早出・早着」が基本。閉場時間も納得出来ない。夏17時は、まだ観光客・旅行者・ウォーカーが活動している時間ではないか。

市は開閉時間が早くなったり、遅くなったりすると係が対応出来かねるといったが、公共トイレで開閉係を心配するのか。そもそも、目線が利用者目線でない。税金で管理しているにもかかわらず、利用者無視、管理者利益を考えると理解できない。以前、富士宮・白糸の滝トイレでも、同じようなことがあった。

観光地は様々な方が、イレギュラーの時間で訪れる。それに対応できなければ観光地の宣伝は 止めたほうが良い。観光地として広く呼び掛けているならそれなりの対応が必要だ。三島市 に改善を希望する。



道路崩壊

県道 R20号を行く。バカに交通量が少ない。おかしい。おかしいわけだ。イモリヶ池先の県道がバククリ落ちていた。先日の19号台風だろう。これを直すのは相当時間が掛かりそう。脇を行こうと覗いたが、危なくてとても行けそうもない。戻って山道を選択した。少し戻ると登山道があり、簡単に稜線に達した。すると先方で人声が聞こえた。近づくとパラの愛好者たちだった。すると一機、フワフワとこちらに飛んで来て上手に着地した。



マツムシソウ



パラ氏

後で聞いたら「着地が一番難しい」そうだ。ヘルメット・サングラスを外すと、結構年配の方で、1949年生まれ・昭和24年で70歳といった。私より少し若かった。パラは30年の経験という。若い衆にいろいろ指導していた。

パラ・グループと分かれて稜線を進み、下って道路崩壊の先に出て、R20号に再び降りた。先は問題なく十国峠レストハウス着。お客は少なく静かだった。ここで昼食にする。



昼食



ヤマラッキョ



石仏の道



般若院足湯



午後は、ハウスから少し下り、日金山・東光寺に上る。短いが厳しい。無住職の寺に降りて「石仏の道」に向かう。道は草地のイイ感じ。秋の野花が多かった。  
下り切って舗装道路を MOA 美術館に進む。I さんが不調でバスを呼んだが、地理に疎くて埒が明かない。仕方がないので先行してバスを呼びに行く。バスはスマホなどでナビを確実にして置かなければ商売にはならない。

連絡は四苦八苦したが、ようやくバスが上がって来た。入口が分からなかったようだ。伊豆札所・般若院で足湯に入る。ちょっとぬるかった。計画は伊豆山神社まで行く予定だったが、時間切れで終了した。



タオルも常備



石仏の道

